

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	25029
事業名	骨格道路網等整備事業					
評価担当課	所属名	建)土木部 道路課				
	課長名	長南 成明	担当者名	松田 敦史	電話番号	011-211-2617
施策名	主	持続可能な都市を支えるネットワーク___1__交通ネットワーク				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	「札幌市幹線道路整備の取組みについて」における事業化選定手法に基づき、対象路線を厳選し、順次整備を進める。			
		長期	都市間・地域間の連携強化や、経済活動・観光振興の活性化、災害時の緊急輸送の確実性を高めるため、幹線道路ネットワークの充実等を図る。			
	取組内容	広域連携の強化や市内交通の円滑化を図るため、骨格道路網などの整備を推進するとともに、公共交通の利便性の向上に資する道路の整備や、防災機能の強化を図るため無電柱化を進める。				
	実施結果	道央都市圏の都市交通マスタープランにおける骨格道路網「2高速3連携2環状13放射道路」に位置づけられている環状通や屯田・茨戸通のほか、宮の森・北24条通(北24条桜大橋)、真駒内御料札幌線などにおいて整備や用地取得を着実に進めた。				
事業実施における工夫点	「札幌市幹線道路整備の取組みについて」の事業化選定手法に基づき、他事業との関連性、影響度、緊急性や整備効果の度合などを総合的に勘案して、事業効果の高い路線を選定しており、効果的・効率的に事業を進めている。					
対象者	道路利用者など	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	「都市計画法」「道路法」「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」「無電柱化の推進に関する法律」等					
他都市の状況	各都市共に、主要幹線道路網やそれを補完する補助幹線道路などからなる道路ネットワークの構築に関する総合的な計画を定め、優先度等を考慮しながら事業を推進している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	10,973,060	12,020,167	13,153,451	10,000,181	
うち特定財源	9,311,294	10,240,659	9,445,555	8,384,865	
人工	84.0	88.0	98.0	84.0	
人件費	604,800	633,600	705,600	604,800	
計(事業費+人件費)	11,577,860	12,653,767	13,859,051	10,604,981	
事業費の内訳	令和3年度決算	委託料:1,803,574千円、工事費:5,536,351千円、用地費:4,545,122千円、補償費:1,148,900千円、事務的経費:115,037千円、その他:4,467千円			
	令和4年度予算	委託料:1,470,080千円、工事費:6,646,121千円、用地費:573,516千円、補償費:1,134,964千円、事務的経費:160,500千円、その他:15,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	骨格道路網の整備進捗率			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	95%	95%	95%	96%	
	指標名				
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標1					
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	骨格道路網である環状通、屯田・茨戸通のほか、宮の森・北24条通(北24条桜大橋)、真駒内御料札幌線などの整備を着実に進めている。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	整備路線は「札幌市幹線道路整備の取組みについて」の事業化選定手法に基づき、事業効果の高い路線を選定して進めており、実施規模は適切なものと考えている。			
事業の実手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	整備路線は「札幌市幹線道路整備の取組みについて」の事業化選定手法に基づき、他事業との関連性、影響度、緊急性や整備効果の度合いなどを総合的に勘案して、事業効果の高い路線を選定しており、効果的・効率的に事業を進めている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	市民意識調査の市政に対する評価「よくやっていると思うもの」において、道路の整備・維持管理を進める事業は、順位が上位であることなどから、対象者の満足度は高いものと考えている。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答	<input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	幹線道路ネットワークの構築や安全・安心に暮らせるまちづくりに向け、引き続き積極的に整備を進めて行く必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	優先度の高い路線を厳選して整備を進めており、着実に進捗している。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 完了間近の路線に対して重点的に予算を投じるなど、事業効果の早期発現を意識して、より効果的・効率的な事業展開を図る。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 現行予算規模を確保し、着実に対象路線の整備を進める。		見直し効果額	0 千円